

西 彼 保 健 所 感 染 症 情 報

令和7年 第 41 週 令和7年10月6日 ～ 令和7年10月12日

全数把握対象感染症 発生状況

※報告日週掲載 (県作成速報：診断日週掲載)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	【第41週】百日咳 患者1名(30代・女性)

定点把握の対象となる5類感染症発生状況 (定点医療機関当たり患者数) ↑;前週より増加 ↑↑;2週連続増加 ↑↑↑;急増

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
			警報レベル	注意報レベル					警報レベル	注意報レベル	
	40 週	41 週	開始	終息			40 週	41 週	開始	終息	
インフルエンザ定点	0.20	1.40 流行	30	10	10	突発性発しん	0.00	1.00 ↑			
COVID-19	6.00 ↑	3.60				ヘルパンギーナ	0.33	0.00	6	2	
急性呼吸器感染症（ARI）	70.00	89.00 ↑				流行性耳下腺炎	0.00	0.33 ↑	6	2	3
R Sウイルス感染症	0.33	0.67 ↑				急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	
咽頭結膜熱	0.00	0.00	3	1		流行性角結膜炎	1.00	0.00	8	4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	5.33 ↑	8	4		細菌性髄膜炎	0.00	0.00			
感染性胃腸炎	4.33	3.33	20	12		無菌性髄膜炎	0.00	0.00			
水痘	0.00	0.00	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00			
手足口病	0.00	0.00	5	2		クラミジア肺炎	0.00	0.00			
伝染性紅斑（リンゴ病）	3.33 警報	3.67 警報	2	1		感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0.00	0.00			

トピックス・季節情報

蚊媒介感染症に注意しましょう



長崎県内で日本脳炎患者が発生しました (長崎県プレスリリース10月9日)

※日本脳炎の患者が、県北保健所管内で1例発生しました。県内では令和3年10月以来の報告となります。



長崎県は7月4日に「日本脳炎注意報」を発表しており、当西彼保健所感染症情報第27週においても注意喚起をおこなったところです。

日本に生息する昼間に活動する蚊は、気温が30℃以上の猛暑が続くと動きが停滞します。

今夏も猛暑が続いたため、蚊の野外活動は鈍い状態にありましたが、昨今、気温も涼しくなり、一気に蚊の活動が活発になっていると推測されます。

また、猛暑が続いてもエアコンが効いた屋内や、日陰などでは蚊は活動していますので、日頃から、蚊に刺されない予防対策が必要です。



【日本脳炎予防方法】

●ワクチン接種：定期予防接種は、市町からの案内に沿って受けて下さい。任意接種は、かかりつけ医にご相談ください。

●蚊に刺されない工夫：(1)コガタアカイエカの活動時間帯(夕方～夜明け)には屋外で過ごすことを避ける(2)屋外で過ごすときはできるだけ皮膚の露出を避ける(長袖、長ズボン等の着用)(3)虫除けスプレー等を活用する(4)屋外の水溜りを減らし、ボウフラの発生源をつくらない(5)網戸を閉め、蚊が家の中に入らないようにする

●十分な休息：休養、栄養、睡眠を十分にとり、過労を避けて、免疫力を維持して発症を予防する。



日本脳炎とは、日本脳炎ウイルスによって起こるウイルス感染症で、ウイルスを持っている蚊(主にコガタアカイエカ)に刺されることにより感染します。

ヒトからヒトへの感染はなく、また感染者を刺した蚊に刺されても感染することはありません。

【症状】数日間の高熱、頭痛、嘔吐などで発病し、急激に、光への過敏症、意識障害(意識がなくなること)、けいれん等の中枢神経障害(脳の障害)を生じます。